

仕様書

1. 概要

- | | |
|-------------|------------------------------|
| (1) 件名 | 放送大学学園幕張地区で使用する電気 |
| (2) 需要場所 | 放送大学学園 千葉県千葉市美浜区若葉2丁目11番地 |
| (3) 業種および用途 | 学校・研究所 |

2. 仕様

(1) 供給電気方式等

- | | |
|-------------|--|
| ①供給電気方式 | 交流3相3線式 |
| ②供給電圧(標準電圧) | 6,000ボルト |
| ③計量電圧(標準電圧) | 6,000ボルト |
| ④標準周波数 | 50ヘルツ |
| ⑤受電方式 | 2回線受電(本線、予備電力(予備電源)) |
| ⑥蓄熱式負荷設備の有無 | 有(氷蓄熱 8.5m ³) (昼間時間から夜間時間への負荷移行を行っている。) |
| 計量電圧(標準電圧) | 200ボルト |

(2) 契約電力、予定使用電力量、予定蓄熱調整電力量

- | | |
|------------|--|
| ①契約電力 | 1,300kW (契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。) |
| ②予定使用電力量 | 5,040,237kWh (月別の予定電力使用量は別紙とする。) |
| ③予定蓄熱調整電力量 | 3,165kWh (月別の予定電力使用量は別紙とする。) |

3. 使用期間

自 平成27年12月1日午前0時 至 平成28年11月30日午後12時

4. 使用量の測定方法

- | | |
|------------|---|
| ①自動検針装置 | 有 |
| ②電力会社の検針方法 | 遠隔自動検針 |
| ③計量器の構成 | ・本線 変成器付複合計器(時間帯別・精密級) ・予備電力(予備電源) 変成器付複合計器(4時間帯別・精密級) |

5. 需給地点

需要場所に甲の施設した開閉器箱内の東京電力株式会社の施設した地中引込線と甲の施設した断路器電源側接続点。

6. 電気工作物の財産分界点

需要場所に甲の施設した開閉器箱内の東京電力株式会社の施設した地中引込線と甲の施設した断路器電源側接続点。

7. 保安上の責任分界点

需要場所に甲の施設した開閉器箱内の東京電力株式会社の施設した地中引込線と甲の施設した断路器電源側接続点。

8. その他

①力率の保持のため自動力率調整装置を設置しているため、契約期間中100パーセントを保持する予定。

②フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

③非常用自家発電設備を有している。構成は以下のとおり。

750kVA 1台

1,250kVA 1台

④各月の電気料金の算定方法は、基本料金について力率割引または割増しを行う場合および電力量料金について燃料費調整を行う場合には、関東管内の一般電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（電気需給約款）に依るものとし、これに依りがたい場合は協議する。なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100パーセント、燃料費調整額および再生可能エネルギー賦課金は考慮しないこと。

⑤この仕様書に定めのない供給条件については、関東管内の一般電気事業者が特定規模需要に対して定める標準供給条件（電気需給約款）等をもとに協議するものとする。

■契約月別予定使用電力量

| 月 | 使用電力量(kWh) | | | | |
|----------|------------|---------|-----------|-----------|-----------|
| | ピーク時間 | 夏季昼間時間 | その他季昼間時間 | 夜間時間 | 計 |
| 平成27年12月 | | | 247,599 | 178,687 | 426,286 |
| 平成28年1月 | | | 267,844 | 198,136 | 465,980 |
| 平成28年2月 | | | 253,236 | 168,829 | 422,065 |
| 平成28年3月 | | | 239,098 | 168,837 | 407,935 |
| 平成28年4月 | | | 207,545 | 163,909 | 371,454 |
| 平成28年5月 | | | 194,151 | 189,495 | 383,646 |
| 平成28年6月 | | | 233,706 | 165,772 | 399,478 |
| 平成28年7月 | 71,892 | 212,583 | | 185,194 | 469,669 |
| 平成28年8月 | 76,019 | 226,794 | | 185,338 | 488,151 |
| 平成28年9月 | 60,495 | 179,908 | | 179,548 | 419,951 |
| 平成28年10月 | | | 240,489 | 162,082 | 402,571 |
| 平成28年11月 | | | 218,478 | 164,573 | 383,051 |
| 計 | 208,406 | 619,285 | 2,102,146 | 2,111,400 | 5,040,237 |

※電力使用时间帯区分について

1. ピーク時間：夏季の平日（土曜日を含む）の午後1時から午後4時までの時間
2. 夏季昼間時間：夏季の平日（土曜日を含む）の午前8時から午後10時までの時間（ピーク時間を除く）
3. その他季昼間時間：その他季の平日（土曜日を含む）の午前8時から午後10時までの時間
4. 夜間時間：ピーク時間、夏季昼間時間及びその他季昼間時間以外の時間
ただし、日曜日、祝日（「国民の祝日に関する法律」に規定する休日）及び1月2日・3日、4月30日、5月1日・2日、12月30日・31日は全日「夜間時間」とする。

※電力使用季節区分について

1. 夏季：7月1日～9月30日
2. その他季：10月1日～6月30日

■契約月別予定蓄熱調整電力量

| 月 | 蓄熱調整電力量 (kWh) |
|----------|------------------|
| 平成27年12月 | |
| 平成28年1月 | |
| 平成28年2月 | |
| 平成28年3月 | |
| 平成28年4月 | |
| 平成28年5月 | |
| 平成28年6月 | 197 |
| 平成28年7月 | 1,031 |
| 平成28年8月 | 1,523 |
| 平成28年9月 | 414 |
| 平成28年10月 | |
| 平成28年11月 | |
| 計 | 3,165 |

※蓄熱式負荷設備の利用期間

6月1日～9月30日

省CO₂化の要件

以下の①及び②を満たした者を入札参加資格者とし、別添による報告書を提出すること。

①省CO₂化の要素を考慮する観点による基準表により算出した合計点数が70点以上
(下記基準表の左欄の項目毎に、中欄の数値に応じた右欄の点数を合算した点数。)であること。

②電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法の義務を履行していること。

＜省CO₂化の要素を考慮する観点による基準表＞

| 項目 | 数値 | 点数 |
|---|-------------------|-----|
| ①平成 25 年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (kg-CO ₂ /kWh) | 0.400 未満 | 70 |
| | 0.400 以上 0.425 未満 | 65 |
| | 0.425 以上 0.450 未満 | 60 |
| | 0.450 以上 0.475 未満 | 55 |
| | 0.475 以上 0.500 未満 | 50 |
| | 0.500 以上 0.525 未満 | 45 |
| | 0.525 以上 0.550 未満 | 40 |
| | 0.550 以上 0.575 未満 | 35 |
| | 0.575 以上 0.600 未満 | 30 |
| | 0.600 以上 | 25 |
| ②平成 25 年度の未利用エネルギー活用状況 (注1) | 1.350%以上 | 15 |
| | 0.675%以上 1.350%未満 | 10 |
| | 0.000%超 0.675%未満 | 5 |
| | 活用していない | 0 |
| ③平成 25 年度の再生可能エネルギー導入状況 (注2) | 1.50%以上 | 15 |
| | 0.75%以上 1.50%未満 | 10 |
| | 0%超 0.75%未満 | 5 |
| | 導入していない | 0 |
| 上記①～③の計 | — | 100 |

(上記基準により、70点以上とならない場合、グリーン電力証書の譲渡予定量および需要家への情報提供の取組により、以下の加点を行うことができる。)

| 項目 | 数値 | 点数 |
|-----------------------------------|----------|----|
| ④グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量 (予定使用電力量の割合) | 4.0% | 10 |
| | 2.0% | 5 |
| ⑤需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組 | 取り組んでいる | 5 |
| | 取り組んでいない | 0 |

(注1)

平成25年度の未利用エネルギーの活用状況とは、以下の方法により算出した数値をいう。

平成25年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)(kWh)を平成25年度の供給電力量(需要端)(kWh)で除した数値

(算定方式)

$$\text{平成25年度の未利用エネルギーの活用状況(\%)} = (\text{平成25年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)(kWh)} \div \text{平成25年度の供給電力量(需要端)(kWh)}) \times 100$$

未利用エネルギーによる発電を行う際に、他の化石燃料等の未利用エネルギーに該当しないものと混燃する場合は、以下の方法により未利用エネルギーによる発電量を算出する。

- ①未利用エネルギー及び未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の双方の実測による燃焼時の熱量が判明する場合は、発電電力量を熱量により按分する。
- ②未利用エネルギーの実測による燃焼時の熱量が判明しない場合は、未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼時の熱量と当該発電機の効率から未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼に伴う発電量を算出し、当該数値を全体の発電量から除いた分を未利用エネルギーによる発電分とする。

(注2)

再生可能エネルギーの導入状況とは、次の①及び②に示した再生可能エネルギー電気の利用量(送電端)(kWh)を平成25年度の供給電力量(需要端)(kWh)で除した数値。

①平成25年度自社設備で発生した再生可能エネルギー電気の利用量(送電端)(kWh)

②平成25年度他者より購入した再生可能エネルギー電気の利用量(送電端)(kWh)
(固定価格買取制度による再生可能エネルギー電気は除く)

(算定方式)

$$\text{平成25年度の再生可能エネルギーの導入状況(\%)} = (\text{平成25年度の再生可能エネルギー電気の利用量(①+②)(kWh)} \div \text{平成25年度の供給電力量(需要端)(kWh)}) \times 100$$

適合証明書

平成 年 月 日

住 所
会 社 名
代表者氏名

印

下記のとおり相違ないことを証明いたします。

1 平成25年度の状況

| | 項 目 | 自社の 基準値 | 点 数 |
|---|---|------------|-----|
| ① | 平成25年度1kWh当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO2/kWh) | | |
| ② | 平成25年度の未利用エネルギー活用状況 | | |
| ③ | 平成25年度の再生可能エネルギー導入状況 | | |

| | 項 目 | 譲渡予定量 | 点 数 |
|---|----------------------------------|-------|-----|
| ④ | グリーン電力証書の調達者への譲渡予定量 (予定使用電力量の割合) | | |

| | 項 目 | 取組の有無 | 点 数 |
|---|---------------------------|-------|-----|
| ⑤ | 需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組 | | |

| | | | |
|----------|--|--|--|
| ①～⑤の合計点数 | | | |
|----------|--|--|--|

注1) 1の「自社の基準値」及び「点数」には、別紙3により算出した値を記載すること。

注2) 1の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注3) 1の条件を満たすことを示す書類を添付すること。